

## 第29回 近代の文化遺産の保存に関する研究会

### 近代文化遺産の保存理念と修復理念

#### Philosophy of Conservation and Restoration for Modern cultural Properties

東京文化財研究所保存修復科学センター近代文化遺産研究室 主催

日時：平成28年1月15日（金） 10：00～17：15（受付開始9：30）

会場：東京文化財研究所 地下1階セミナー室

#### 開催趣旨

近代文化遺産の保存と修復については、これまでそれほど多くの経験がない中、近世以前の文化遺産保護に関する理念や手法を準用し、2003年にTICCIHが策定した「ニジニー・タギル憲章」や2010年の「ICOMOS-TICCIH共同原則」などを参考にして、保存方針や、修復方針が策定されてきました。日本においても、富岡製糸場や「明治日本の産業革命遺産」を構成する産業遺産が世界遺産に登録され、世間の注目が集まる中、これまで以上に、近代文化遺産、あるいは産業遺産の保存理念と修復理念の確立が求められています。

当研究所ではこのような現状を踏まえ、「近代文化遺産の保存理念と修復理念について」というテーマで研究会を開催いたします。

#### 概略プログラム

- 10：00-10：05 開会挨拶  
岡田 健（東京文化財研究所保存修復科学センター長）
- 10：05-10：45 中山俊介（東京文化財研究所保存修復科学センター近代文化遺産研究室長）
- 10：45-12：15 ロルフ・フーマン（ドイツ・産業考古学事務所長）
- 12：15-13：30 昼食
- 13：30-14：30 伊東 孝（産業考古学会会長）
- 14：30-15：30 木村 勉（長岡造形大学教授）
- 15：30-15：45 休憩
- 15：45-16：45 鈴木 淳（東京大学大学院教授）
- 16：45-17：15 討議
- 17：15 閉会挨拶

お申し込み・お問い合わせ

東京文化財研究所 保存修復科学センター

近代文化遺産研究室（担当：中山、石田、山府木）

住所：〒110-8713 東京都台東区上野公園 13-43

電話：03-3823-2384（山府木）FAX 03-3822-3247

E-Mail：[yamabuki28@tobunken.go.jp](mailto:yamabuki28@tobunken.go.jp)（山府木）

+++++

1月8日までにお申し込みください。

①氏名、②所属、③連絡先をお知らせください。

+++++